

動物用医薬品

魚病薬サンエース

白点病・尾ぐされ症状・水カビ病及び細菌性感染症治療剤



希望小売価格 60mL 1,200円(税別)

ココが違う!

POINT 1 国内唯一の有効成分トリプル処方!

合成抗菌剤「スルファジメトキシン」で細菌感染症に対応できるだけではなく、殺菌消毒剤「アクリノール」・「メチレンブルー」も配合しているため、白点病・尾ぐされ症状、水カビ病の幅広い病気の治療に使用できます。

POINT 2 液剤タイプで利便性向上!

本品は液剤タイプのため、散剤とは異なり、水に溶解してから使用する手間を省くことで利便性を向上しました。本品の付属計量カップにて簡便に投与量を量ることができます。

※ 計量カップでは20mLまで量ることができます。

製造販売業者



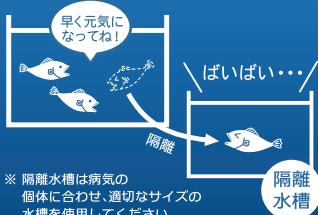
リケンベツツファーマ株式会社
埼玉県川口市元郷4-1-8

開発元 *Tsuji* 津路薬品工業株式会社
埼玉県三郷市戸ヶ崎1-336-4

① 病気になつたら? 薬浴方法

Methylene Blue Liquid
for Aquarium fish

1. 病気の個体を隔離する



2. 病気の個体を薬浴する



3. 元気になつたら元の水槽に戻しましょう



適度に水槽の掃除や水替えをしましょう



動物用医薬品

魚病薬サンエース

白点病・尾ぐされ症状・水力ビ病及び細菌性感染症治療剤

【成分及び分量】本品 1mL 中

スルファジメトキシンナトリウム 2mg
アクリノール水和物 3mg
メチレンブローラ 2mg

【効能又は効果】

観賞魚の白点病、尾ぐされ症状、水力ビ病及び細菌性感染症の治療。

【用法及び用量】

水 50L 当たり、第 1 日目 本剤 15mL
第 2 日目 本剤 15mL
第 3 日目 本剤 20mL

をそれぞれ混和し、3 日間薬浴する。

【水槽における使用量の目安】

水量	第 1 日目	第 2 日目	第 3 日目
10L	3mL	3mL	4mL
30L	9mL	9mL	12mL
60L	18mL	18mL	24mL

※ 本品の計量カップは 1 目盛り 1mL です。

※ 上記は目安あり、水槽の水量を十分ご確認の上、薬浴を実施してください。

JAN コード	
内容量	60mL
入数内装	6
単品サイズ (幅 × 奥行 × 高さ)	70mm × 45mm × 120mm
単品重量	183g
ケースサイズ (幅 × 奥行 × 高さ)	151mm × 151mm × 127mm
ケース重量	1182g
希望小売価格	1,200 円

【使用上の注意】

(一般的な注意)

- 本剤は、観賞魚の白点病、尾ぐされ症状及び水力ビ病及び細菌性感染症を治療するために使用し、観賞魚以外の魚又は動物には使用しないこと（淡水性熱帯魚であってもピラニアやスキヤット類は薬品に大変弱い魚質をもっているので使用は避けること）。
- 本剤は、必要量以上使用してもその治療効果は変わらないことから、本使用説明書の【用法及び用量】に従って正しく使用すること。
- 本使用説明書の【用法及び用量】に定められている期間使用した後は、治療効果の有無にかかわらず、本剤の使用を中止し、繰り返し使用しないこと。
- 本剤は、病気の治療に必要な最小限の期間の使用に止めることとし、病気が治った後は使用しないこと。
- 期待する治療効果が得られないことや、思わぬ副作用が発生するおそれがあるので、本剤には他の薬品を加えて使用しないこと。

(使用者に対する注意)

- 本剤を使用する際は、防護メガネ、マスク、手袋等を着用し、眼や皮膚に付着しないように注意すること。

(取扱い及び廃棄のための注意)

- 本剤は、小児の手の届かないところに保管すること。
- 本剤は、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。
- 食品と区別して保管すること。
- 本剤の色に異常が認められた場合には使用しないこと。
- 本剤はよく振り混ぜてから使用すること。
- 魚に本剤が直接触れないように希釈すること。また、薬浴槽の薬剤は、均一になるようよく混ぜてから使用すること。
- 誤用を避け、品質を保持するため、本剤を他の容器に入れかえないこと。
- 本剤使用中にろ過器を使用すると効果が低減するため、薬浴中はエアーを使用すること。
- 使用済みの空容器等は地方公共団体の条例等に従い適切に処分し、他に流用または転用しないこと。
- 本剤は水草や藻に対する毒性があるので、本剤を廃棄する場合には、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体の条例等に従い適切に処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- 誤って本剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。
- 本剤が眼に入った場合には、直ちに水でよく洗い流し、医師の診察を受けること。
- 本剤の使用後、または本剤が使用者の皮膚等に付着したときは、石けん等でよく洗い、水で十分うがいすること。

(取扱い上の注意)

- 本剤を数回に分けて使用する場合には、速やかに使用すること。
- 使用した薬液はくり返し使用しないこと。
- 水草は本剤により枯れる恐れがあるので、薬液槽には入れないこと。
- 本剤使用後、水槽コーナー部分及びアクセサリー類に液色が残ることがあるので、了承の上使用すること。

【貯法】 遮光、気密容器

【製品情報お問合せ先】

リケンベツツフーマ株式会社
〒332-0011 埼玉県川口市元郷 4-1-8
TEL 048-240-8600

